

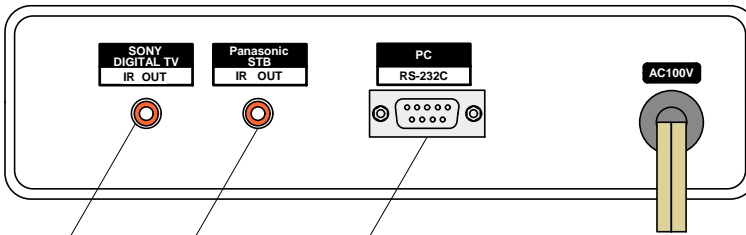
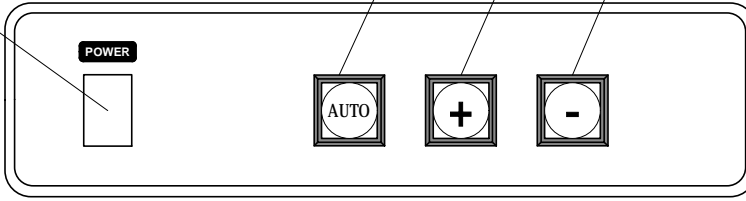
電源投入時およびデー他店掃除は最初のチャンネルから出力されます。  
 チャンネル種別アナログの場合TVのチャンネルを制御します。  
 その他の場合、STBのチャンネル制御を行うとともにTVをVIDEO1に切り替えます。

このボタンを押すと点灯します。  
 PCから設定した内容で自動運転します。  
 赤外線信号が出力される時+ボタンが点灯します。

手で次のチャンネルに切り替えます。  
 押したとき一瞬ランプが点灯します。  
 AUTOモードは解除されます。

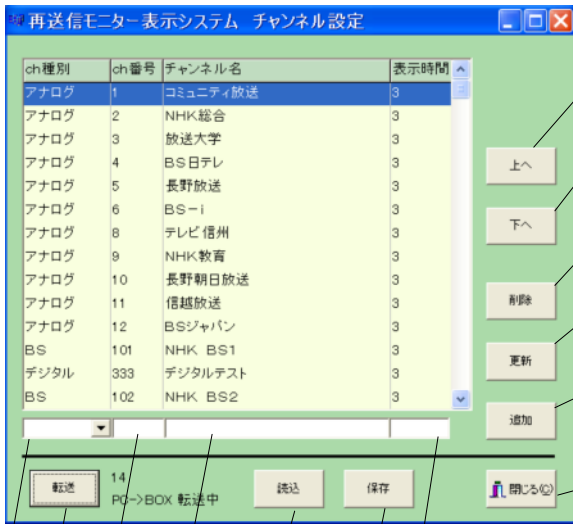
手で前のチャンネルに切り替えます。  
 押したとき一瞬ランプが点灯します。  
 AUTOモードは解除されます。

電源スイッチ



PCのRS-232Cポート(c o m 1)に接続します。  
 STBの赤外線受光部に接続します。

TVの赤外線受光部に接続します。



カーソル行を1行上に移動します。

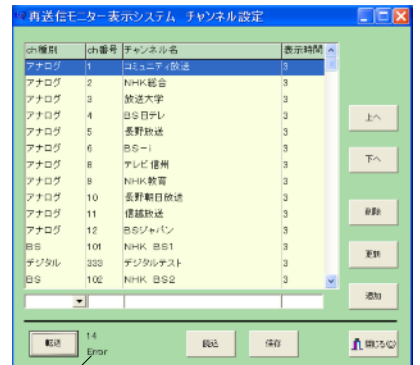
カーソル行を1行下へ移動します。

カーソル行を削除します。

グリッド上のデータをクリックすると  
 そのデータが入力フィールドに表示され  
 編集できます。編集後このボタンを押すと  
 カーソル行のデータを更新できます。

入力フィールドに入力したデータを最下行に  
 追加します。

このプログラムを終了します。  
 データを変更したときは必ず保存をしてから  
 終了してください。



転送エラー (再度転送してください。)

表示時間を入力します(半角数字)5から180の間で  
 指定してください。入力制限はしていませんがそれ以外の数  
 値の場合正常な動作が期待できません。

グリッドデータをファイルに保存します。

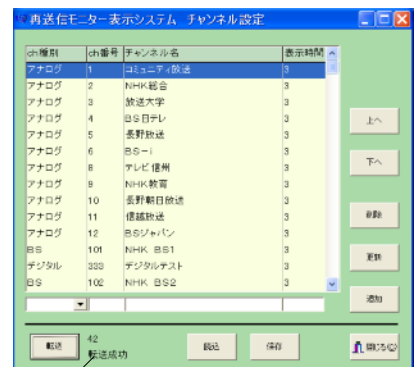
グリッドデータをファイルから読み出します。

チャンネルコメントを入力します。制限はありません。

チャンネル番号を入力します。(半角)

グリッドデータをコントロールボックスに転送します。  
 転送中はその様子をボタンの右側に表示します。エラーやタイムアウトの場合は  
 再度転送して下さい。

チャンネル種別を選択します。



転送成功 (正常に転送できました。)